



しんきん大阪システムサービス株式会社

発行 〒530-0003 大阪市北区堂島2丁目4番27号 JRE堂島タワー2階
TEL 06-6458-0666 FAX 06-6343-4699

第31回定時株主総会

当社では、6月27日（木）にホテルグランヴィア大阪におきまして、「第31回定時株主総会」を開催いたしました。

当日は報告事項のご報告と、決議事項についてご審議いただき、全議案とも承認可決されました。



報告事項：第30期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）事業報告の件

昨年度の日本経済は、個人消費と企業の設備投資に持ち直しの動きが見られ、大企業を中心にコロナ禍を乗り越え、緩やかな回復基調を取り戻しましたが、中小企業や小規模事業者は、取引先に対し高騰する原材料費や人件費の価格転嫁が難しく、慢性的な人手不足の問題も抱えており、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当社は、既存サービス業務の安全確実な運用に努めるとともに、信用金庫の事務合理化・制度対応を支援する新たなサービス業務の提供を行いました。

2023年度の主な取り組みとしては、マネロン対策で求められる継続的顧客管理を支援する「取引目的確認支援サービス」において、法人版を追加提供したほか、10月から開始されたインボイス制度においては、しんきん共同センターの還元データからインボイスDMを作成する「インボイス制度DM作成サービス」に併せて、各種DMを電子交付する「しんきん電子交付サービス」を提供するとともに、企業自振データ交換処理サービスなど既存業務のインボイス帳票の発行を支援する各種ツールを提供いたしました。

一方、2024年1月のINS回線廃止に伴う対応として、ATM監視サービスでは、ご利用金庫のご協力のも

と全金庫にOSSネットワークサービスへ移行いただき、企業自振データ交換処理サービスでは、自振企業と伝送回線の切替を行ったほか、信用金庫と地公体や保証会社のデータ授受を当社が行う伝送代行も多くご利用いただきました。

また、個人情報保護への取り組みとしては、11月にプライバシーマーク認証更新を行い、サイバーセキュリティ対策としては、高度化、巧妙化するサイバー攻撃の脅威から社内ネットワークを保護するため、より強固なセキュリティツールを導入いたしました。

以上の結果、2023年度の年間売上高は21億44百万円、経常利益は2億72百万円、当期純利益は1億71百万円（前年比73百万円増）となりました。

これも偏に株主信用金庫をはじめ関係機関の皆様のご支援、お引き立ての賜物と深く感謝申し上げます。

今後につきましては、2024年度に予定している各種システム更改等の課題に万全の体制で臨むとともに、最新のデジタル技術を活用し、株主信用金庫のDX推進を支援するサービス業務の提供に努めてまいります。

今後とも、引き続きなお一層のご支援とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

決議事項

- 第1号議案 2024年3月31日現在 貸借対照表、第30期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）
損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表 承認の件
- 第2号議案 剰余金の処分の件

2024年度(第31期)経営・事業計画

本年度、当社は創立30周年という節目の年を迎えることから、情報サービス会社としての原点に立ちかえり、株主信用金庫に寄り添った事業運営を心掛け、信用金庫のニーズにきめ細かく応え、より一層のサービス向上に努める。

近年は、デジタル技術の急速な発展に伴い、顧客は利便性、快適性をより求めるようになり、社会環境は大きく変化していることから、当社は環境変化に遅れを取らないよう時代に即したサービス提供を行い、信用金庫を支援していく。

具体的には、昨年度に提供を開始した「しんきん電子交付サービス」の対象を拡大し、帳票類の電子化を推進するほか、生成AIなど最新のデジタル技術に関して、信用金庫とともに活用方法を検討し、DXの推進に取り組む。

一方、既存業務に関しては、安全・確実な運用、各種システム更改に万全の体制で臨むことは勿論のこと、ホストマシンで稼働している自社開発プログラム資産をサーバ機へ完全移行し、オープン化を完了させるとともに、しんきん共同センターの内部APIを活用し、提供サービスの高度化を検討する。

更に内部管理態勢については、多様化・巧妙化するサイバー攻撃に対して、適切な防御策を講じていくとともに、社内教育を実施し、セキュリティ意識、コンプライアンス意識の向上を図り、安心してサービスをご利用いただける態勢作りに努める。

このような状況において、2024年度の事業計画は、以下の5項目を重点事業と位置づけ、信用金庫ならびにしんきん共同センターおよび関係団体、全国の情報サービス会社と協調・連携し、以下の事業を推進することとする。

■重点事業

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 信用金庫ニーズに応えるサービスの提供 | 4. 内部管理態勢の維持・強化 |
| 2. 安全・確実なシステム更改 | 5. 人材育成と生産性の向上 |
| 3. 情報システムのコスト削減と適正化 | |

「しんきん電子交付サービス」対象DMの拡大について

「2024年度(第31期)経営・事業計画」で掲げているとおり、当社では、今年度下期より「しんきん電子交付サービス」によるDMの電子化を順次拡大していく予定です。

電子化の開始時期等、詳細が決まりましたら、通知文にてご案内させていただきます。

<今年度の電子化予定DM>

- ・当座勘定照合表 他



OSSサービス業務ご利用の声

— 遠隔地バックアップサービス —

北おおさか信用金庫 事務部の皆さんのお話

■ご利用の目的とその経緯をお聞かせください。

以前は、LTOテープ等の媒体にバックアップを行い、庫内で保管していましたが、媒体の交換が職員の負担となっており、媒体への書き込みエラーも突発的に発生するため、バックアップ運用に課題を感じておりました。また、システム外部監査にて媒体の管理について指摘を受けたこともあり、バックアップデータの遠隔地保管を検討することとなりました。

■ご利用にあたって懸念された点は？

重要なデータを遠隔地に保管するため、セキュリティ面に問題はないか、また、圧縮・暗号化されたバックアップデータは正しく復元できるのかを懸念

しておりましたが、セキュリティ対策の説明を丁寧にしていただき、事前の復元テストでは正常に復元することが確認できたため、安心して導入を進めることができました。

■本サービスのご感想をお聞かせください。

バックアップ対象のシステムは、様々なベンダーから導入しているため、ベンダー毎にサービス利用に向けた事前調整が必要で、全てのデータがバックアップできるようになるまで時間を要しましたが、利用開始後は日常的な運用負担がなく、重要なデータが遠隔地にも保管できているという安心感から、とても満足しています。

【担当】営業部・営業課

— データエントリーサービスによる紙自振の対応 —

長浜信用金庫 事務集中センターの皆さんのお話

■ご利用の目的とその経緯をお聞かせください。

当金庫では、紙で持ち込まれる振替依頼書の振替日が月末に集中しているため、月末前は職員が入力作業に追われ、とても忙しくなっていました。

また、金庫では、INS回線廃止を機に自営の自振システムを廃止し、金庫持込自振は全て委託する方針が出されました。

そのような折、既に自振のデータ交換処理を委託しているOSSが、紙自振の扱いも開始したと聞き、迷わず利用することといたしました。

■ご利用にあたって懸念された点は？

今まで利用していた振替依頼書の書式が変更になると、受付締日がこれまでより少し早くなる点について、お客様にご納得していただけるか心配していましたが、事前にご説明し、問題なく切り替えることができました。

■本サービスのご感想をお聞かせください。

処理委託への切り替えにおいて、金庫またはOSSのいずれかで誤認識があると、処理漏れや二重引き落としが発生し、お客様にご迷惑をかけることになるため、お客様毎の切替時期の調整については、OSSとともに慎重に進めました。

サービス利用後は、月末前の事務負担が解消し、事務処理の平準化が図れ、大変助かっております。

本サービスは、紙自振だけでなく、様々な帳票のデータエントリーにも柔軟に対応していただけると聞いておりますので、今後、他の帳票のデータ化も検討してまいります。

【担当】業務サービス部・自振交換課

北おおさか信用金庫様、長浜信用金庫様、ご利用ありがとうございました。

引き続き、株主信用金庫に喜んでいただけるサービスの提供を心掛けてまいります。



しんきん為替BPOサービスの新規利用について

標記サービスは、(株)しんきん情報サービス(SIS)とNECが協業で提供している拡張性の高いBPOサービスであり、当社管内では27金庫がご利用中で、今年度中に新たに4金庫が利用を開始します。

全国では、今年度末に103金庫がご利用する予定となっており、今後の新規利用については、2025年4月以降の開始日となります。

2025年度に、本サービスの利用をご希望の場合は、以下のスケジュールをご参考の上、お早めにご一報ください。

【ご利用までのスケジュール】

10ヵ月前	9ヵ月前	8ヵ月前	7ヵ月前	6~4ヵ月前	3~2ヵ月前	前月	当月
概要説明	現地調査	お見積り	利用申込	運用拠点等 設備準備	本部機器・ NW機器設置	営業店端末 設定	リハーサル

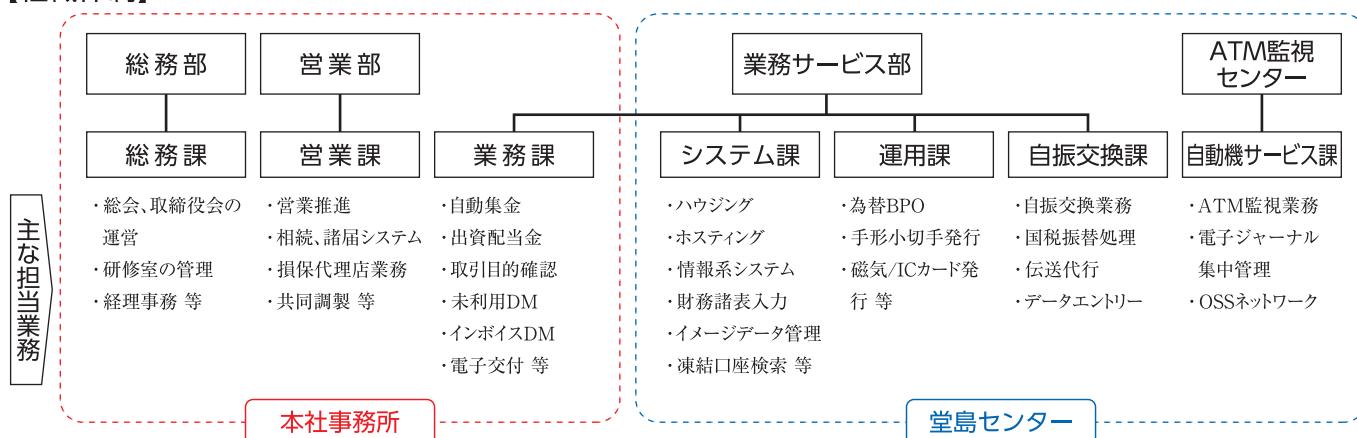
振込依頼書の準備

【担当】業務サービス部・運用課

組織変更のお知らせ

当社では、組織全体のバランスを見直し、業務の効率化を図るため、4月1日付にて組織変更および業務移管を行いましたので、お知らせいたします。

【組織体制】



編集後記

いよいよフランスのパリでオリンピックが開催されます。皆さんは応援する選手や注目している競技はありますか。

私は高校時代にダンス部に所属していたため、今回のオリンピックで新しい競技として追加されるブレイキン(ブレイクダンス)に注目しています。

ブレイキンの起源は、1970年初頭、度々縄張り争いが発生していたニューヨークのある地区で、当時、DJだったギャングのボスが、「暴力でなく、音楽で勝負する。」と提唱したことがきっかけで、「踊るバトル(ブレイキン)」が生まれたそうです。

このアクロバティックでエネルギーッシュなダンスを通して、出場国の選手がオリンピックという国際舞台でどのような表現をし、競い合うのか、非常に楽しみにしています。

OSSLINEアカウント



友だち募集中!